

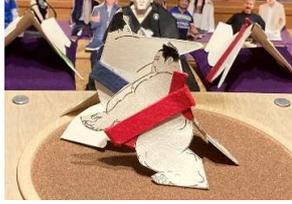


龍不動●(浴せ倒し)○白閃光



白閃光○(引き落し)●勝ノ川

また、白閃光は下半身を強化したのが功を奏して、のど輪に行っても前に引き落とされなくなくなった。元大関でもともとと実力はあるだけに侮れない存在だ。



若 柱●(寄り切り)○夢ノ花



烏帽子●(寄り切り)○夢ノ花

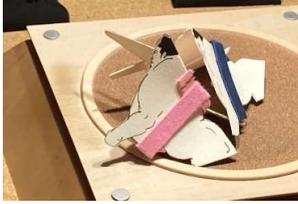
平幕で2敗の夢ノ花と白閃光。夢ノ花は八日目に若柱、九日目に烏帽子岳と対戦し、ともに寄り切りで勝って7勝2敗とした。星の上ではまだ優勝の可能性もあり、香具山親方も千秋楽までが楽しみではないことだろう。



千代鈴○(押し倒し)●四季嶋

九日目の四季嶋戦に勝って何とか勝ち越した。勝つと何となく心ざせた。一方の四季嶋は負け越しとなり、大関挑戦も振り出しに戻ってしまった。

2敗に並ばれた大石丸、玉乱とは既に組みが終わり、残り二番は3敗力士との取り組みが組まれるだろう。逆転優勝を狙う3敗力士の逆襲を受け後退するの、それとも悪くとも決定戦まで進める白星を重ねるか？



櫻吹雪○(引き落し)●鹿麒麟

左を差し翌九日目に鹿麒麟を引き落とすに破



玉 乱○(寄り切り)●櫻吹雪

中日に1敗を喫したものの先頭を走る櫻吹雪だったが、八日目に2敗で追い切り、2敗目を喫した。

九日目までが取り進み、1敗で先頭を走っていた櫻吹雪が八日目に2敗目を喫し、2敗を守った大石丸、玉乱と並び3力士が優勝争いの先頭を引っ張り、これを3敗の6力士が追う展開と変わり残り2日間を迎える事となった。

十両は2敗で三つ巴

大神楽の優勝、そして悲願の横綱昇進の行方はどうなるか？ 楽しみな十日目、千秋楽は8月18日の開催予定。乞うご期待！ (錦風)

今場所も残すところあと2日。大神楽の対戦相手は、十日目に千代鈴、千秋楽は西神門となる予定。但し、西勢ノ里の十日目の結果次第では、横綱大関戦の割り変えをして大神楽との直接対決で賜杯を争う可能性もあるかもしれない。

果たしてこの混戦から抜け出し優勝を手にするのはどの力士か？ 星の差はひとつに相星からも目が離せない。(香具山)

2敗の3力士を3敗の6力士が追う展開となった今場所、数字の上ではまだ誰が優勝してもおかしくない混沌とした状況。しかし相撲内容から先頭の3力士がやや有利との予想のなか、まだ3敗力士にも十分チャンスは残っている。



大綱嵐●(押し倒し)○玉 乱

左を差しての寄り切り、右からの攻めで押し倒しと左右バランスの良し取り口で技能賞ばりの相撲内容。大石丸と共に白星を重ねる部屋決戦となるのか？

新十両の場所でもまだ底を見せず、勝間田親方にその潜在能力の高さから怖い存在と言われしめる玉乱。八日目には先頭の櫻吹雪を寄り切りに破り2敗に引きずり下ろすと、九日目の大綱嵐戦では右の攻めで押し倒しに下し2敗を守った。



大石丸○(押し倒し)●寶 蔵

古今東西 紙相撲豆知識 64 横綱昇進基準

大関大神楽が今場所9連勝とし、優勝と横綱昇進をほぼ手中に収めている。これまでの横綱が昇進した時の成績は次のとおり。

千代鈴	直前場所 1 1 0 勝勝勝	直前場所 1 1 0 勝勝勝
春ノ翔	直前場所 2 2 2 勝勝勝	直前場所 2 2 2 勝勝勝
美空富士	直前場所 1 1 1 勝勝勝	直前場所 1 1 1 勝勝勝
若ノ嶋	直前場所 1 1 1 勝勝勝	直前場所 1 1 1 勝勝勝

大神楽は先場所先々場所と優勝こそしていないが連続9勝2敗、先場所は優勝で27勝と最近の昇進例と遜色のない成績だ。今場所も残すところあと二日。難敵千代鈴をも倒して堂々の優勝と綱獲りを果たしてほしいものだ。